
いつか一緒に輝いて

水無月真琴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

いつか一緒に輝いて

【Nコード】

N7074C

【作者名】

水無月真琴

【あらすじ】

世界貿易センタービル崩壊後の日本。夢みたいに凄いことが起きないことを嘆く女子高生カオルと、カオルの妄想を楽しむ親友の竜彦。モラトリウムな日常はひょんなことから狂い始め……

願望

きつと何も起きない。

ゲームや映画なんかで救世主になったり殺人鬼になったり出来るけど実際にはそんなことはなくて、くだらなくて、つまらなくて、死ぬほど退屈な時間を埋めるための暇つぶしに過ぎないんだ、人生は。

それでもあたしだって人間だから腹は減るし、食べたら排泄しなきゃいけない。

恋だって勉強だってしなきゃいけない。

でも凄いことなんて何も起きない。

当たり前のように日々は過ぎていって、当たり前のように死んでいくんだ。

あいだみつおは生きているだけで幸せだと言うけど、あたしは世紀末も終わってしまった21世紀の日本に住んでいるんだ、生きているだけで幸せなんて思えない。

美味しいものだって食べたいし、もっと綺麗になりたいし、お金だって欲しい。

お小遣いが足りなくなったら援交でもすればいい、スリルが欲しくなったら万引きでもすればいい、でもそんなんじゃない。全然足りない。

あの日、ビン・ラディンがいかにも世紀末的な面白いことをやっ

ていたけど、ふつうに戦争が起きただけであたしには何の関係もなかった。

日本で起きると誰かが言っていたテロも全然起きる気配ナシ。そもそも世紀末、もう終わってるし。

ビン・ラディンも早く都庁に飛行機ぶつけてくれないかな。できればあたしが十代のうちにさ。

だってあの世界貿易センタービルが崩壊する瞬間、あたしは泣いたよ。

行ったこともないアメリカで起きたことなのに感情移入しちゃって泣いた。

ビルから飛び降りる人の映像だけで泣いてしまった。

ビルが崩壊しちゃうくらいの熱さに耐えられなくなって飛び降りたと後で知って、また泣いた。

あたしにはなんの関係もない、会ったことも、見たことも、声すら聞いたこともない人達が死んでいったのになぜか感情移入して号泣した。

でもこれは高校生が自分とはなんの関係もないクラスメイトが死んで泣くのとは何も変わらない。

いや、たぶん卒業式で泣くのだって大して変わらないんだろう。

ただ脊髄反射で泣いているだけで必要性のない涙だ。

けれど泣いたほうがなんか気持ちいいし、自分とは全く関係ないことでも関係あるようなフリができる。だから泣いたんだろうと思う。

でもでも、もし都庁に飛行機がぶつかって、それがテロリストの仕業だったりしたらすごいスペクタクルというか、お祭みたいで面白そうじゃん。

思想とか難しい理屈はアタマのいい人に任せて、死んだ人に同情

して泣いたり、必死の救出劇に感動してみたりすんの。
たしかに自分でもアタマの悪い妄想かなあ、とは思っよ。でもリ
アリテイないほうが感動できるじゃん。

願望（後書き）

タイトルは某アニメの最終回から。

更新ペースはかなり遅いと思いますが、ヨロシク。

駄文を読んでくださった方に感謝します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7074c/>

いつか一緒に輝いて

2010年10月17日01時43分発行